

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 ひまわり亭

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営理念を提唱し、経営者として従業員に明確に説明し理解をし、共に会社発展のために業務に取り組んでいる。昨年の豪雨災害について大ダメージを受ける困難な状況やコロナ禍においても前向きな取組みを実践している。												8	9											17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守の規定とマニュアルに沿った遵守についてコミュニケーションをもって発信し努力をしている。																							16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		企業として公正な取引に努め、スタッフ一同その重要性の認識がなされている。仕入れ先等に対しても双方の不利益な環境を作らないよう公正な取引を行っている。															10								16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		担当又は責任者は小規模経営の為経営者自身が担い事業活動が社会や環境に及ぼす影響力を鑑み意識をし経営を行っている。																							16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産に関する研修等を実施している。													8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報を適切に管理するための徹底した対応策を具体的に策定している。																							16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		顧客の声、特に苦情等についてはアンケート用紙を店内に配置し対応している。																						16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5							8			10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																							13.1	16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者育成のために子育て中の若い人材を雇用し、事業承継の対策を行っている。													8	9									17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●										1	2															15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用・教育・昇進・登用などあらゆる職場環境において差別のない体制を徹底し、各種ハラスメントの禁止についても防犯体制を実施している。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5							8.5 8.7 8.8										16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		毎日朝礼時に従業員のストレスチェックを行い、従業員の心理的・身体的なチェックをすることで体調管理をしている。									3																
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		2021年10月よりお店の再開をしており、公正な待遇を行っている。													5.5												
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		コロナ禍による働き方の見直し等により、過度の長時間労働を防止して家庭と仕事の両立を図り、社会貢献としてボランティア活動の積極的参加を促している。										3															
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		人材育成において、郷土料理伝承塾を開催し、従業員及び地域の若手にも参加してもらい研修会・勉強会を実施している。														4	5.5										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		毎日の朝礼等で心身ともに健康な取組みと健康維持向上の為にラジオ体操を実施している。また、年に一度の定期健康診断を実施している。													3											17	
18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		子育て世代から高齢者まで定年制のない雇用形態であり、障害者や外国人の雇用は現在行っていないが、今後はさらに多様な人材が雇用できるよう、環境の構築にも取り組んでいる。																								16.7		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 ひまわり亭

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、WEB会議等を導入している。		●				3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12								
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12								
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質を把握し、適正な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4			14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルを設置し、オフィスの節電やLEDの使用を徹底している。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年1月より簡易計算シート等を用いて温室効果ガス排出量の把握に関する取組みを実施する予定である。 省エネの取組みとして、エアコンの設定温度は夏は28℃、冬は20℃にしている。また使わない電化製品等は主電源を切り、コンセントからプラグを抜いており、使用していない部屋の電気はこまめに消す等実施している。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		プラスチック製品や持ち帰り用のレジ袋の使用をやめ、マイバッグの持参を推奨している。また弁当用のプラスチック容器は現在エコパック容器を利用している。						6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		再生用紙の使用、ペーパーレス化、裏紙の利用を実施することで、ごみを減らすことに取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水や汚水等の適切な処理等を実施している。事業所内設置に節水器具を使用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生用紙利用を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	規格外や未利用の地元の農林水産物を生産者や地域の直売所より購入し、積極的にお店で出す料理に使用している。	1	2					6.4						12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	2021年10月よりお店を再開しており、お持ち帰り用のレジ袋の配布をやめ、マイバッグ持参を推奨している。また、店舗の弁当容器は環境にやさしいエコパックを使用している。													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 ひまわり亭

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																														
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		提供するサービスの質を確保するため、アンケートの実施などにより顧客の意見を聞き、従業員で共有、活用している。			3.9						9			12.4													
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		製品やサービス及び施設等において、ユニバーサルデザインを考慮し、スロープの設置、段差解消、自動ドア、手摺り、UDフォントの使用等を行っている。									9.1	10	11.7													17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	地元で生産されている米・野菜を原材料として利用し県産原材料を積極的に使用している。		2.3	2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15								17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	施設内の天井、床、壁等に県産材を使用し、木質化を推進している。(古民家活用)							7					12.2	13.1		15										
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4					8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15							17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域事業者として、居住する地域の活動、地域の防災活動、自治会活動に参画し、令和2年7月豪雨災害においても、企業独自のひまわり亭災害支援ネットワークを立ち上げ地域住民と食によるボランティア活動を継続的に実施中。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		定期的に避難訓練を行っている。防災グッズや備蓄を常備している。従業員にハザードマップを周知している。災害に対する保険に加入している。				4							11.5		13.1			16									
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16						17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1												
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	地産地消を推奨している。またビーガン・ベジタリアン・ハラールのセミナー等を開催し試食会を行っている。またSDGsセミナーへの参加、SDGs勉強会を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	地元中学生や、高校生、大学生のインターンシップの受け入れを積極的に行っている。				4				8.6		10.2													17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5	8.6														17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	キッチンカーを活用し地元の生産地に出向き、収穫から食事作りを親子で参加してもらおう行事を行ったり、ジュニア野菜ソムリエの研修を行い現在20名程が認定を受けて活動している。			2		4.3	4.4	4.5		8.6		10.2		12	13	14	15							17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。